

小学部 体育 「体を使って表現しよう」 ～“ゴールフリー”な表現運動の授業の実践～

岩切 昌大（熊本大学教育学部附属特別支援学校）

坂下 玲子教授（熊本大学大学院教育学研究科）



児童の実態

対象児童：小学部全児童17人

- ・運動は好きであり、毎日の小学部タイムでは毎回意欲的な姿が見られている。
- ・曲に合わせてダンスすることが好きな児童が多い。
- ・「すずかけ祭り」では、手本の教師を見ながら、ダンスを行った。ダンスの振り付けの習得度は個人差が大きい。

単元について

新 学習指導要領 F 表現遊び 表現運動

単元の概要

音楽を感じながら自由に体を動かしたり、一定の題材の下、自分で動きを考えて表現を行う。

“ゴールフリー”な表現運動とは

題材や児童にこのような動きを行ってほしいという狙いは持ちつつも、注目したことや考えたことをどのように表現するかは児童の自由であり、一人一人の表現の面白さを大切にした授業にすること。

単元の目標

- 1) 音楽や題材に合わせて体を使って表現することができる。【知識及び技能】
- 2) 特徴を捉えた表現を友達や教師と協働・共有し、踊ったり、表現を工夫したりすることができる。【思考力、判断力、表現力等】
- 3) 友達や教師と一緒に表現する楽しさを味わい、自分から体を動かそうとする。【学びに向かう力、人間性等】

授業概要

時間 10:10～10:35 場所 プレイルーム、体育館

授業の流れ

(1)はじめのあいさつ (2)表現運動 (3)ふりかえり (4)おわりのあいさつ

第1次「音楽を聴いて、体を自由に動かそう」(2回)

- ①動画を見て、踊る
「ラッキーちゃんぽんめん」
- ②歌詞つきの音楽で踊る
「おどるんようび」
- ③音楽のみで踊る
「フォークダンス ディズニーメドレー」

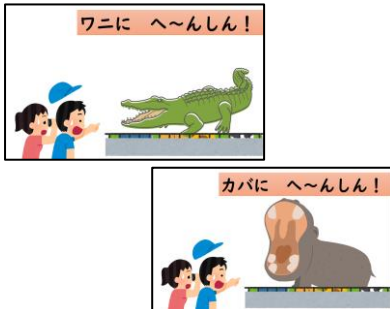
・ダンスの動画をスクリーンに映し、手本としながら踊る。

・月～日までの曜日をテーマとした曲を流し、自分で考えた動きで踊る。

・軽快な音楽のみを流し、自由に体を動かす。

第2次「いろんなどうぶつにへんし～ん」(3回)

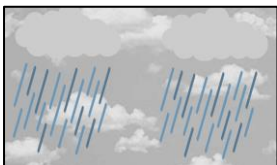
- ・動物園を題材
- ・動物園の動画を見る。
- ・スクリーン上に映した動物のイラストを見て、その動物になりきって体を動かす。



第3次「空の旅にレッツゴー」(1回) 「海の旅へレッツゴー」(1回) 「レッツ・せんたく～みんなでせんたくものになってみよう～」(1回)

- ・空を題材
- ・空にいる動物や乗り物を表現
- ・天気を表現(風→雨→雷)

小学部タイム
空のたびへ レッツ・ゴー
～空のようすはどんなかんじ？～



- ・海を題材
- ・海にいる生き物を表現
- ・嵐の海を表現

小学部タイム
海のなかへ レッツ・ゴー
～海の様子はどんなかんじ？～



- ・洗濯物を題材
- ・実際の洗濯の様子を見る
- ・洗濯機の中の服を表現
- ・しわのばし→干す→たたむ

小学部タイム
レッツ・せんたく！
～みんなで せんたくものになってみよう～



結果～授業の実践と児童の姿～

知識及び技能 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等

第1次

①ラッキーちゃんぽんめん



動画を見て、踊る。導入としては○。

「ちゃんぽんの具材になってみよう」という授業展開に！

②おどるんようび



教師を見て真似して踊る。曲中、全部同じ動きの児童あり。×

・曲中の「月～土」まで、手本を指名。児童が考えた動きを皆で行うようにした。

・友達の動きに興味を持ち、真似をしながら表現を楽しむ姿が見られた。

③フォークダンス ディズニーメドレー



曲の選定の失敗。走り出す子どもが多く、表現×



第2次

テーマと身近な物事を関連させ、想起させるとより表現しやすい。

ICT機器の利用

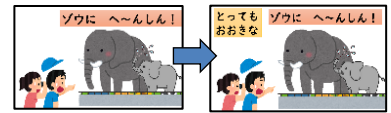
見たことある！



・動物の特徴を捉えて、自分なりに表現。知学
・友達の真似、教師と一緒に協力 思

S研後

- ・動物の動きを追加。
- ・スライドの動物に条件を追加。



・表現方法が、動物の動き+αに！ 知 思

第3次

- ・内容をストーリー仕立てに。
- ・体育館に場所を変更。



・場面やストーリーを楽しむ様子あり。表現の世界に熱中！学
・場所を広く使い、ダイナミックな表現に。知
・天候や自然の様子などに着目し、考えて表現する様子あり 思

洗濯のテーマはぜひやるべき！実際に子ども達の前で洗濯をしてみると、興味を引き付け、洗濯物になりきりやすいのではないかな。

- ・児童が集まり、興味を持って洗濯の様子を見る姿あり。
- ・様々な体の動きができた。知学
- ・洗濯の様子や洗濯物になりきった、一人一人の面白い表現あり。思



「もっと水がでるかも！？」といったイメージを深める声掛けを！

考察

主体的で対話的な学びを促す授業のアイテム～表現運動編～

ICT機器活用

ストーリー仕立ての展開

児童による手本

表現の紹介

実物の提示

段階的な授業構成

身近なテーマの設定

イメージを深める言葉

今後の課題

次のステップ・目標は何だろう？

できるようになったことを生かさないかな？ → 深い学びへ

